

## 平成 26 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 グリーフサポートハウス
活動テーマ	大切な人を突然亡くしたおとなたちへの包括的支援構築事業



心も身体も混乱し疲弊している遺族にとって、自ら必要なサポートが何であるかを適切に判断し、探し出し、アクセスすることは非常に難しい。さらに、カウンセリングや弁護士相談となると高額のコストがかかるというイメージから、相続や子育てなど経済的な課題を抱えた遺族にとって一歩踏み出しにくくなってしまふ。実際、支援を早期に受けなかったことで課題が深刻化・複雑化し、自らではどうしようもない状態に陥り、解決までに必要以上の費用と時間がかかってしまった遺族も多い。

本事業は、遺族のワンストップ型の相談窓口を開設し、遺族の抱える法律問題・精神的課題を、グリーフを熟知した専門家とマッチングし、クライアントの「第一歩」を金銭面でサポートすることにより、課題の早期解決と新たな人生へ踏み出す力をエンパワメントすることを目的として実施した。

結果、49件（自死遺族…37件、その他死別…6件、離別…6件）のケースワークを実施し、弁護士相談7件、カウンセリング36件分の初回費用を助成金で対応することで利用者負担をなくすることができた。利用した遺族からは「一人でなくてもいいというのが安心感がある」、「同じような人がいたら紹介したい」などの声をいただいた。これらの声から、グリーフサポートハウスが提供できる支援がニーズに合致しており、本事業の効果として遺族の不安と負担感の軽減が実現できているといえる。